

## 土浦城(亀城) 茨城県土浦市中央1丁目13

戦国時代に入ると小田氏の居城である小田城の重要な支城として機能し、小田城が落城すると本拠を土浦城に移し度々攻防戦が繰り広げられています。小田氏は佐竹氏や北条氏などの大大名に囲われ苦戦を強いられ、土浦城は対佐竹氏の拠点の1つとなっていました。天正13年(1583)、当主小田氏治が佐竹氏の支配下に入ると菅谷氏は小田氏を離れ小田原北条家と結び、天正18年(1590)の小田原の役では北条家側で行動し豊臣軍である佐竹氏、徳川氏などに攻められ敗北し事実上没落します(菅谷範政は江戸時代に入り旗本5千石で復権)。

(説明版、旅コト 300 藩④)



西櫓



城石柱



本丸跡地



太鼓櫓



二の丸跡地



前川口門



説明版